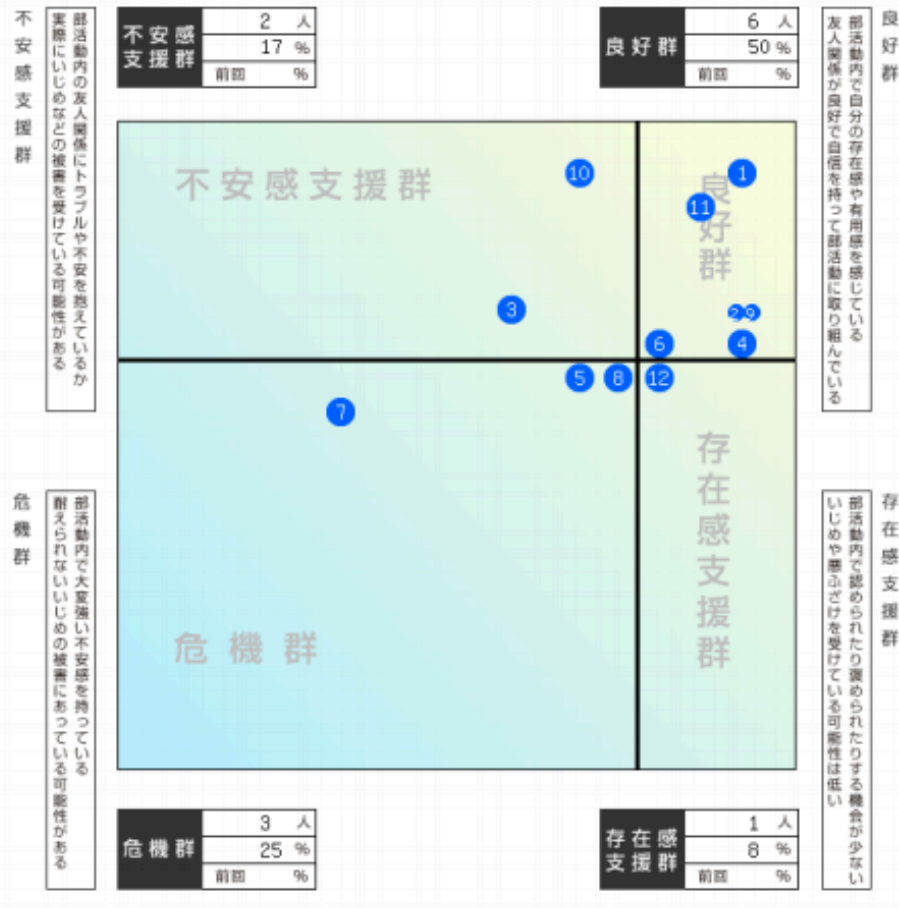


部活動適応感アセスメント



アセスメントの結果から見えるチームの様子

部員一人一人が尊重され、認められているという感覚を持っているので、明るい雰囲気が見られます。チーム内での人間関係において、ルールや厳しさが足らずに、ややなれ合っている様子がみられます。ほとんどの人は、チームには自分の居場所があると思っていることがわかります。部員同士の人間関係については、不安を感じながら活動している人がいる様子が見られます。トラブルや心配事をかかえている人がいる可能性があります。チーム内で自分の居場所を感じることができていても、周りからは浮いていると思われるいたり、かげで悪口を言われているなど、不安定な状態で部活動に参加している人がいることがわかります。

H-RADA
よりよい教育活動のための
アセスメントツールシリーズ



BUKATSU

みんなで作る

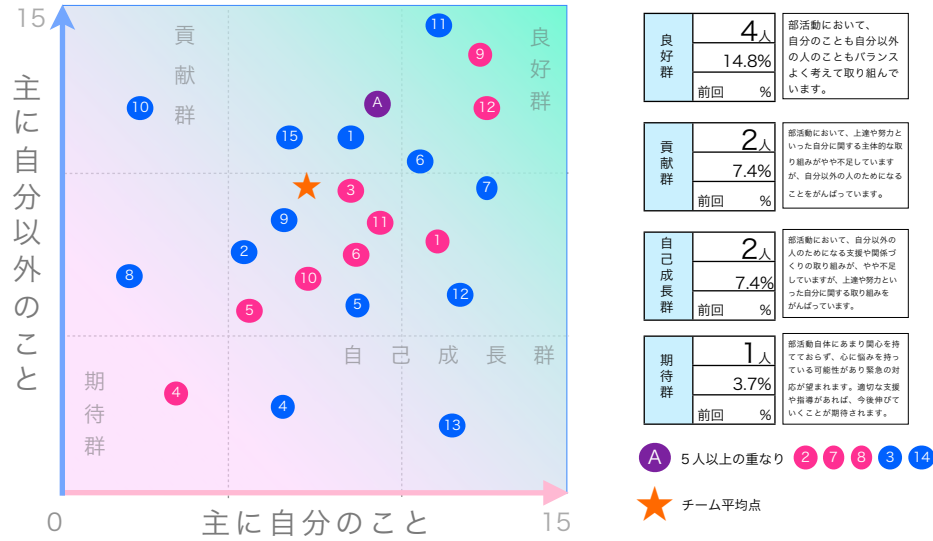
● ● ● ● ● ● ● ●
チームの活動記録

学校名	大阪市立〇〇中学校
部活動名	陸上競技部
実施日	2015年 4月 1日
実施人数	27名
表示の形式	チーム全体

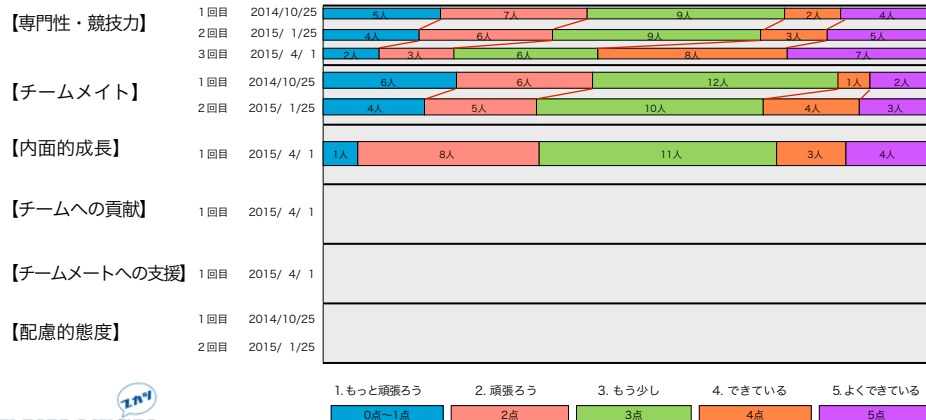
大阪市立〇〇中学校		陸上競技部
27名	実施日：2015年4月1日	男女
表示の形式： チーム全体		

チームの達成状況

◎質問1~30の内容について、チームメンバー全員の達成状況をプロット図で表しています。



◎質問1~30の内容は、以下の6項目に分類されています。ここでは、チームの項目別の回答状況を棒グラフで表しています。最大3回分が表示されます。



*棒グラフは、6つの項目それぞれについての人数分布を表しています
 最高点は5点(各項目内の5つの質問全て◎)、最低点は0点(各項目内に◎をつけた回答なし)です。

チェックリスト

◎質問1~30及び31~40の内容について、チーム全体の回答状況を表しています。

チェック!の欄について
 ●:◎が80%以上
 ○:◎が60%~80%
 ●:◎が40%~60%
 ○:◎が40%未満
 !:△が25%以上
 !!:△が50%以上

観点	項目	Q	質問内容	◎	○	△	達成度	チェック!	前回と比較	
主に自分以外のこと	専門性・競技力	1	大会で好成绩、好結果を収めようと、自分から進んできつい練習を取り入れている。	14人	8人	5人	18.5%	● !!	→	
		4	自分の目標と毎日の練習内容がつながるように、練習計画を綿密に立てることができる。	3人	20人	4人	14.8%	●	↓	
		7	上達するために、陰ながらの努力をしている。	2人	9人	16人	59.2%	●	↓	
		10	専門的知識、体力、知識について、詳しくなることに関心があり、それについて自分から調べている。	9人	7人	11人	40.7%	● !	→	
	13	成績や結果を出そうとする期日を、自分ではっきりさせている。	2人	2人	23人	85.1%	●	↑		
	35	レギュラーになり自立つて活躍をして、注目されたり、表彰されたりするように、一人倍がんばっている。								
	内面的成長	(自律・自覚・ルール・マナー)	2	チームメイトとの友情を深め、思い出をたくさん作っている。						
			5	励ましてくれたり、多くのことを学べる、頼りになるチームメイトがいる。						
			8	自分の悩みや困りごとを、気軽に相談できるチームメイトがいる。						
			11	チームメイトに会うのが楽しい。						
			14	チームメイトと付き合うことは、自分にとって大きなプラスになっている。						
			3	時、場、状況などに応じた、あいさつが身に付いている。						
			6	他から見ても、マナー、礼儀が身に付いている。						
			9	誰かに言われなくても、きまり、約束、約束、時間を守っている。						
12			計画的で規則正しい生活や行動ができ、健康管理や体調管理ができています。							
15			我慢やすべきことなど、自分の意思で自分をコントロールして、することができている。							
チームへの貢献	主に自分以外のこと	31	勉強と両立できている。							
		32	自分の用具の手入れを怠らないでいる。							
		33	面倒がらずに、記録や日誌などを丁寧に継続してつけている。							
		34	誰も見ていない所でも、すべきことは黙々とすることができている。							
		16	チームがピンチの時には、活躍が期待される方である。							
		19	応援や支援をしてくれている人を、喜ばせていると感ずることがある。							
		22	チームが専門的知識や機材に関心を持って取り組もうとすることに、貢献していると感じることがある。							
		25	チームの好成绩や好結果に貢献していると言われることがある。							
		28	他の学校のチームから、自分のチームがよい評価をされることに、自分が貢献していると感じることがある。							
		37	試合や日々の活動で、こそぞ、というときに、活躍が期待されることがある。							
チームメイトへの支援	主に自分以外のこと	39	部の保護者や地域の方などから、チームがよい評価をされることに、自分が貢献していると言われることがある。							
		17	悩んだり、困ったりしているチームメイトに、進んで声をかけ、相談のっている。							
		20	チームメイトの部活動以外のことについても、気づいたことはそれぞれに伝えている。							
		23	チームメイトのよいところに、すばやく気づいて、認めたり、ほめたりできている。							
		26	チームメイトそれぞれの活躍を喜びあう雰囲気をもつために、貢献している。							
		29	チームメイトに部活動以外の場面でも、進んで協力している							
		18	まじめに取り組んでいるチームメイトを、冷やかしたりバカにしたりしていない。							
		21	どのチームメイトの話でも最後まで丁寧に聞いている。							
配慮的態度	主に自分以外のこと	24	言われて嫌そうなおこと(配慮に欠けること、傷つくことなど)は、チームメイトに言っていない。							
		27	意見が対立しても、感情的な様子をみせたりしていない。							
		30	誰にでも分け隔てなく公平に接している。							
		36	チームメイトに、思いやりがある人だ、と受けとめられている。							
		38	チームの良き伝統を受け継いでいる、とみられることがある。							
		40	迷惑をかけた、自分勝手な行動をするチームメイトがいれば注意をしている。							